

研修名	第1回 精神障害者地域移行研修
講師	○コーディネーター 西南女学院大学 今村浩司 准教授 ○事例提供者 ・ピアサポーター ・心の駅折尾 前原善泰 氏（精神保健福祉士） ・相談支援事業所「あさの」 所長 黒木由貴子 氏（精神保健福祉士）
開催日時	平成28年10月14日（金） 14：00～16：00
開催場所	北九州市総合保健福祉センター 2階講堂
参加者数	55名 ・精神科病院等の精神保健福祉士、看護師、作業療法士 等 ・相談支援事業所の相談支援専門員、サービス管理者 等 ・福祉関係の行政職員 等
研修の内容等	<p>精神科病院等の入院者における地域移行を図るため、医療従事者、相談支援事業者、福祉関係の行政職員等を対象に、医療と福祉の連携をテーマとした研修を実施した。</p> <p>事例提供では、精神科病院に約30年入院し、退院後にグループホームで生活を始めたピアサポーターとグループホームの相談員から発表がなされ、退院から地域のグループホームへの移行時における関係機関の関わりについての話がなされた。</p> <p>また、「医療機関」、「相談支援事業所」、「行政機関」等の機関の多職種による「地域における医療と福祉」をテーマとしたグループワークを実施した。</p> 
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポーターの生の声が聞けたことがとてもよかったです。</li> <li>・今回聞いた事例提供者の思いを大切にしながら、日々業務を行いたいと思いました。</li> <li>・ピアサポーターと連携することで退院に対する不安が解消できると思いました。</li> <li>・研修を通して、長期入院の患者が地域で受け入れてもらうことができるような環境づくりに貢献していきたいと感じました。</li> <li>・本人の気持ちを大切に考えながらプランを考えていきたいと思いました。</li> <li>・多職種でそれぞれの話を聞くことができよかったです。</li> <li>・当事者の体験談とグループワークがとても勉強になりました。</li> </ul>